



2013～14 年度
国際ロータリー会長

Ron D. Burton

Weekly Report Niigata



2013～14 年度
新潟ロータリー会長

山本 正治



ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013～14 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 3月第 3例会 (2014.3.18) No.3033

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 山本 正治会長挨拶

今日は34回目の挨拶になります。お蔭さまで今まで休まず遅れずこの席で挨拶できることを嬉しく思っています。自分ではこの9カ月間、病気をせず健康でおれたためと思っているのですが、先週あるロータリアンから「それだけヒマだったわけだね」と言われました。よく考えてみると、この理由の方が当たっているようです。学長として一番ストレスの多いことは、卒業式と入学式の挨拶です。約2000名以上の前で、それなりの挨拶をせねばならないからです。卒業式も先週13日に終わりました。残るストレスは入学式挨拶のみとなります。そこでロータリー年度が終わる6月末まで、休まず遅れず、会長挨拶を続けたいと思っています。今後とも私の拙いお話を聞いていただきたくお願いします。

さて今日は「あるロータリアンの社会奉仕」についてご紹介いたします。私が尊敬する新潟ロータリークラブの会員である加島長作さんのことですが、前置きとして「社会奉仕に関するあり方論争」についてお話しします。社会奉仕に関する1923年の声明、いわゆる決議23-34というものがあります。1905年に創設されたロータリークラブは、創立10年を経ずしてそのあり方について侃々諤々の論争が始まりました。会員同士の商取引上の助け合いに徹するべきか、地域社会に対する奉仕活動に向かうべきかの論争でした。決議23-34によって、ロータリークラブのその後の発展が決まりました。

決議23-34ではロータリーの本音が語られています。例えば「利己的な欲求と他人のために奉仕したいと言う感情の間に常に存在する矛盾を和らげるのがロータリークラブである」と言っております。ロータリーが行う奉仕には団体として行うものと個人として行うものがあります。団体として行う場合は、「商工会議所が行っている仕事を邪魔したり、横取りしてはならない」との記載もあります。

また、団体として行う奉仕活動より個々の会員が行う奉仕活動の方が、ロータリー精神によりかなっていると言っております。かつてロータリーは“ I serve. (個人奉仕) ”、ライオンズは“ We serve. (団体奉仕) ”と言われたゆえんです(『ロータリーとライオンズの違い』を参照)。ライオンズクラブがロータリークラブから独立したのが1917

年(くしくもロータリー財団ができた年)ですから、奉仕に対する考え方の違いが両者にあったのではないのでしょうか。

ところで個人奉仕の定番に清掃奉仕があります。団体奉仕でも定番ですが(言い訳!)。最も手取り早く、充実感がすぐに得られるからです。僭越ながら私の経験をご披露します。ハワイのワイキキビーチでのエピソードです。

ワイキキビーチでふと足元に目をやるとタバコの吸い殻に気付きました。新潟でも海浜清掃をやっていたので、すぐ奉仕の精神が甦り、さっそくビニール袋を片手に拾い始めました。1時間もたたないうちに、袋は満杯になってしまいました。海水浴客からは“グッドボーイ!”と声援を受け、まんざら悪い気持ちはしませんでした。

吸い殻を拾いながら自分自身が研究者であると気付き、拾った吸い殻は研究の役に立つのではないかと考え始めました。閃いたのがアメリカと日本で吸い殻の長さを比較し、喫煙行動の違いを明らかにすることでした。帰国後、新潟市内の海浜に直行し吸い殻集めを始め、さっそく比較を行いました。その結果が出ました。フィルターを除いた吸い殻部分はハワイで平均10.0mm、新潟では20.2mmでした。結果は明白です。ハワイではほとんど根元まで吸い、新潟では途中でやめます。健康に良いタバコの吸い方はないのですが、新潟市民の方が健康に良い吸い方をしているようでした(笑)。

これから本題に入ります。わがクラブには10年以上清掃活動を行った尊敬するロータリアンがいます。加島長作さんです。先日、20年以上前の新聞の切り抜きをお見せいただきました。1989(平成元)年9月5日付の新潟日報でした。

(引用始め) 熟年トリオが西海岸清掃奉仕 夕日の海岸として全国的に知られるようになった新潟市の西海岸を、早朝、3人の市民がゴミ清掃に歩いている。心ない人たちが投げ捨てたゴミを3人は3時間余りも黙々と拾って歩く。「幼いころ、良く遊んだ新潟の浜を、いつまでもきれいにしたいから。もうほとんど義務のようなものです」(引用終わり)

加島さんは53歳のときから夏も冬も朝5時に起床し、毎日休まずゴミ拾いを続けました。腰の手術を受け中止せざるを得なかったそうですが、10年以上続けた情熱に頭が下がります。加島さんと接し、“超我の奉仕”を成し遂げ

た人の風格を感じました。心から尊敬します。社会奉仕に関するまとめをします。決議23-34は1923年当時の社会奉仕に関する考え方をまとめたものですが、その内容は現在でも真実です。私が特に注目するのは、個人奉仕が団体奉仕よりロータリー精神にかなっていると、当時のロータリークラブが考えたことです。その背景に、「利己的な欲求と他人のために奉仕したいと言う感情の間に常に存在する矛盾がある」（前出）と率直に認めています。この矛盾を解決するために個人的社会奉仕活動が必要であると読み取れます。また次の記載があります。「ロータリークラブでの社会奉仕活動は、会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験として見るべきである。」（私の文書ではありません。念のため。）

ロータリークラブの社会奉仕は、従来から言われているように、I serve.（個人奉仕）が原則であるというのが、私のまとめです。

(3) ゲストの紹介（三須会員のご同伴者）

㈱新潟三越伊勢丹 岡田洋一さん、長谷川裕子さん
平田絵美子さん

(4) 退会ご挨拶

ダイダシ(株)新潟支店 道端順治君(山本会長代読)

本来なら、例会に出席し皆様に御挨拶申し上げるべきところ、業務の都合により、このような挨拶となります事をお詫び申し上げます。私こと、4月1日よりダイダシ(株)東京本社へ転勤となり、3月31日をもって新潟ロータリークラブを退会する事となりました。新潟ロータリークラブには、昨年の1月以来、1年と3カ月という短い在籍でしたが、ロータリー活動が初めての私にとりましては、貴重な経験を多くさせていただきました。親睦委員としての新年会などの各種イベント、ゴルフ同好会でのゴルフプレーや前橋ロータリーを訪れたことなど、数に限りがありません。その中でも、一番印象深く覚えているのは、昨年のクリスマスにロータリー幼稚園でサンタクロースに扮し、園児達にクリスマスプレゼントを手渡した事です。キラキラとした園児たちの瞳は、忘れることのできない思い出です。このように多くの物を頂きながら、まともな御挨拶もできず退会することは、誠に申し訳なく残念ではありますが、サラリーマンの悲哀とご理解いただきお許し願います。ただ、私の後任の支店長については、すでに新潟ロータリークラブへの入会を準備しておりますので、皆様のご了解をいただければ、4月初旬には入会できるものと思います。わたくし同様、温かく迎えていただければ幸いです。最後になりますが、新潟ロータリークラブのますますの発展と、クラブ各位のご健勝を祈念申し上げまして、退会の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

㈱新潟三越伊勢丹 三須尚紀君

4月より(株)名古屋三越に転勤になりこの度新潟ロータリークラブを退会することになりました。僅か1年でございましたが、皆様のお仲間に入れて頂き、大変有意義な1年間でした。また早く新潟に溶け込めた第一の要因でした。始まりの『握手』が良いですね。皆さんの心の温もりが伝わってきました。東京以外で、三越と伊勢丹が有るのはこの新潟だけです。末永く新潟三越伊勢丹を御贔屓に、宜しくお願い申し上げます。新潟RCの皆様には大変お世話になりました。誠に有難うございました。新潟は、幸せ度指数が高い地方都市です。更なる皆様のご発展とご健康を祈念申し上げます。

(5) 委員会報告

・吉田和弘料理研究会幹事

第3回料理研究会

3月26日(水) 18時30分～

会場：新潟市中央区東幸町8-8 新潟調理師専門学校
テーマ：おいしい炒飯を作ろう！

会費：3,000円

持ち物：エプロン、バンダナ、筆記用具

参加申込みは 幹事・吉田あてにお願い致します。

kazu-y_ncts88@pro.odn.ne.jp

(6) 各種ご寄付の発表

青少年育成基金寄付発表(山田 隆一副委員長)

塚田 正幸君

(7) ニコニコボックス紹介(金親 顯男副委員長)

・道端順治君 本日、退会の挨拶文を代読戴けるとの事で、この日に最後のニコニコをさせていただきます。1年と3ヶ月という短い間でしたが、ありがとうございました。

・三須 尚紀君 誠に残念ですが、本日退会を致します。新潟RCの皆様には温かくして頂き有難うございました。厚く感謝申し上げます。

・塚田 正幸君 今日、3月18日は妻の誕生日です。プレゼントの代わりに感謝の気持ちをニコニコ申告します。「春江、誕生日おめでとう。これからもよろしく」

・徳永 昭輝君 昨日は結婚記念日でした。花が送られて妻から必ずお礼をするように言われて・・・。

(8) 幹事報告(若槻 良宏幹事)

・年度当初、3月25日は夜例会の予定でしたが、会場の都合により、昼の通常例会として開催致します。

・前橋RCへの大雪被害見舞金(10万円)を贈りました。

・7RCゴルフコンペご案内を後程送ります。

(9) 会員スピーチ「粋なロータリアンの身だしなみ」

㈱新潟三越伊勢丹代表取締役社長 三須尚紀君

(10) 本日の出席率 71.43 %

(2週間前メーク後 85.56 %)

3月25日の例会予定

「米山奨学生報告」 劉 天萍 さん

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rcrerc